資料２

タバコ対策に係る

実証実験について

1　実験の概要

赤：ハード項目　青：ソフト項目



実験的に設置した分煙施設





施設内の灰皿付近に
禁煙啓発ポスターを掲示

1　実験の概要

赤：ハード項目　青：ソフト項目

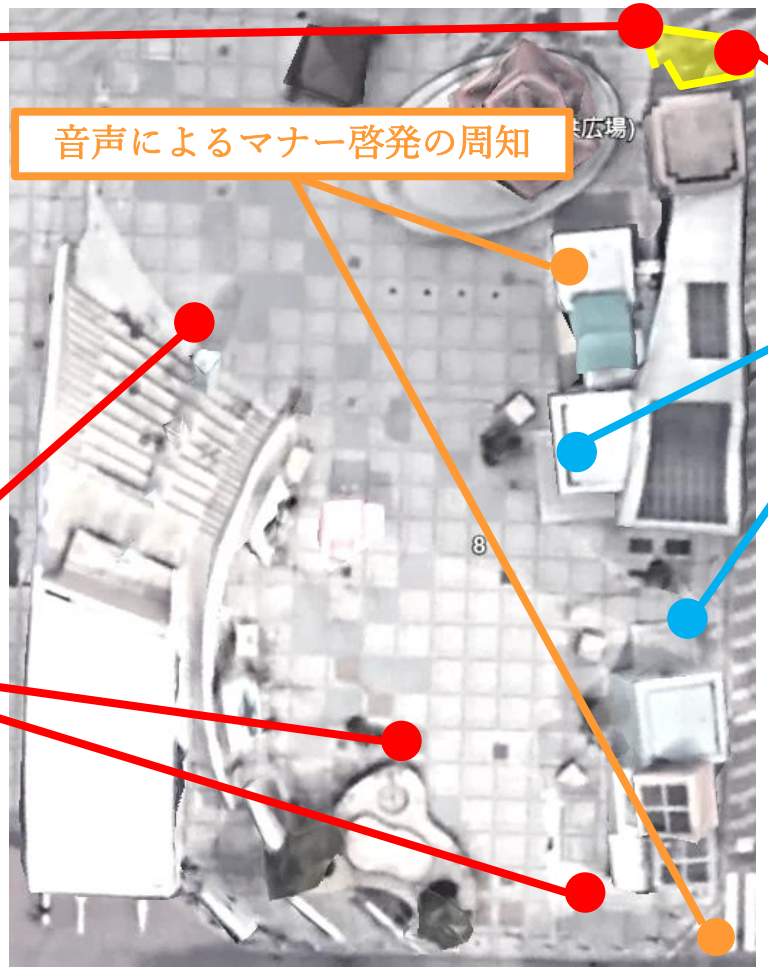
New 音声によるマナー啓発の周知【9時～19時】



防犯カメラの設置



分煙施設を周知するサインポストの設置



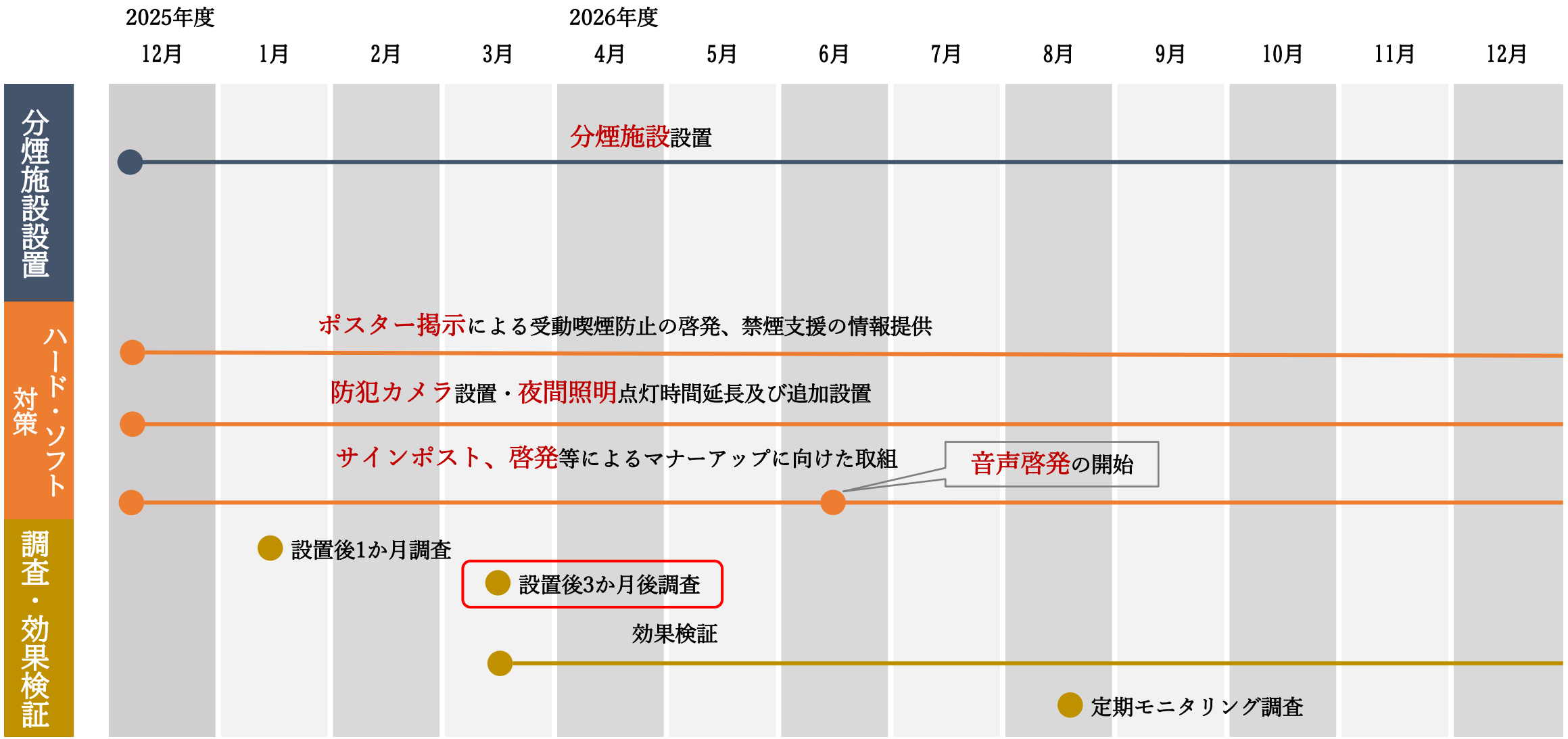
音声によるマナー啓発の周知



照明の追加設置

既設照明の点灯時間延長

2　実証実験スケジュール（案）



受動喫煙やぽい捨て等に係る喫煙実態調査
（分煙施設設置3ヶ月後調査）
調査結果報告

・広島市西新天地公共広場（アリスガーデン）

株式会社福山コンサルタント

受動喫煙やぽい捨て等に係る喫煙実態調査　事前調査・分煙施設設置1ヶ月後・3ヶ月後調査結果報告①

資料2－1
令和8年3月　株式会社福山コンサルタント

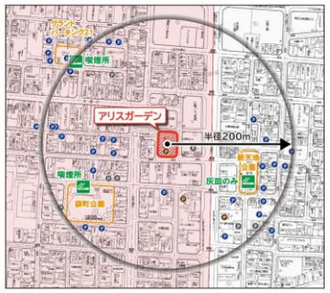
1. 調査概要

(1)調査目的・調査内容

本調査は、分煙施設の設置がもたらす受動喫煙防止などの社会的効果を定量的に把握することを目的として、広島市内の繁華街周辺(アリスガーデンおよびその周辺)において、分煙施設設置前の状況や設置後の変化等を調査するものである。本資料では、令和7年5月に実施した事前調査、令和8年1月に実施した1ヶ月後調査を踏まえながら、令和8年3月に実施した3ヶ月後調査の結果をまとめる。

既存調査 R6.8実施 → **事前調査 R7.5実施** → **分煙施設設置 R7.12** → **事後調査 1ヶ月後調査 R8.1実施 / 3か月後調査 R8.3実施（今回）**

調査日時	平日　令和8年3月5日(木)16時～21時 休日　令和8年3月7日(木)16時～21時
調査エリア	■アリスガーデン　■袋町公園　■新天地公園 ■グランドパーキング21 ■周辺路上・平面駐車場40箇所 （アリスガーデンから約200mの範囲）
調査項目	■喫煙実態調査 ・各調査箇所の喫煙者数・吸い殻数 ・アリスガーデンの喫煙者率および受動喫煙者率 ・アリスガーデンにおける喫煙者の属性 ・各調査箇所の喫煙およびぽい捨ての実態 ・各調査箇所の喫煙者・吸い殻プロットの傾向 ・喫煙所周辺における喫煙者数・吸い殻数の分布割合 ■アンケート調査　※1ヶ月後調査でのみ実施 ・喫煙習慣に関する設問(喫煙の有無、喫煙本数) ・喫煙行動の変化に関する設問(分煙施設設置の認知度、喫煙頻度の変化、喫煙場所の変化) ・アリスガーデン敷地内の環境の変化に関する設問（受動喫煙、ぽい捨て等の改善状況） ・分煙に関する市の取組に対する意見



▲調査エリア(位置図)

(2)分煙施設の設置状況

アリスガーデンに、タバコ対策に係る実証実験に伴う分煙施設を令和7年12月10日(水)より設置。



▲アリスガーデン(位置図)



▲新たに設置した分煙施設（アリスガーデン）



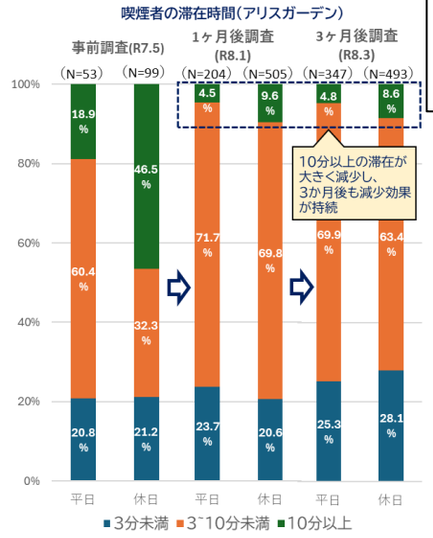
▲分煙施設内

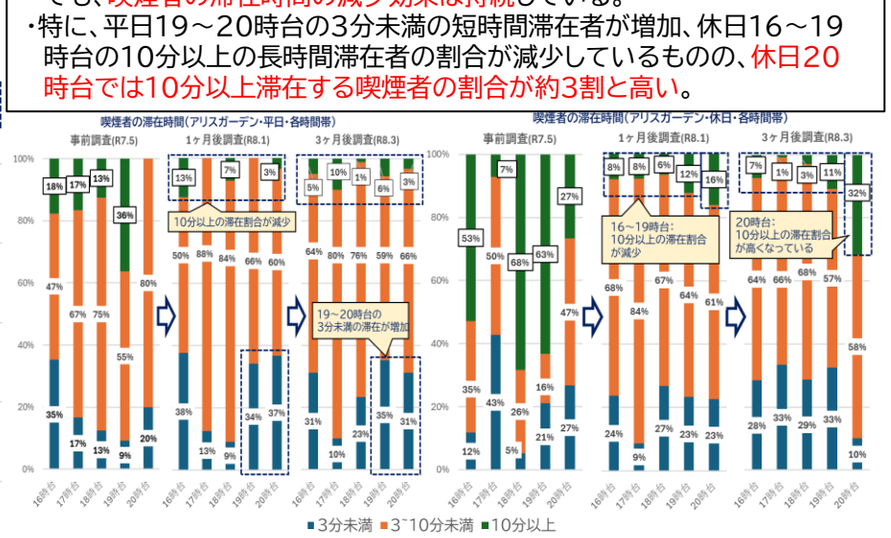


▲設置した防犯カメラ

(3)分煙施設設置の効果

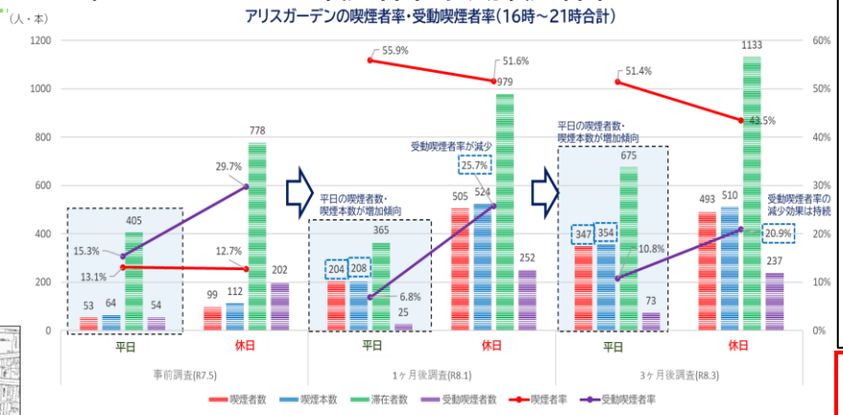
1)喫煙者の滞在時間



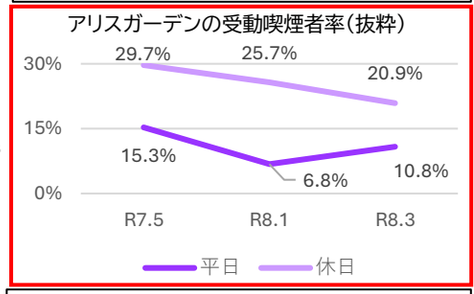


・分煙施設設置後、10分以上滞在する喫煙者の割合は、設置前と比べて平日約14ポイント減少、休日は約38ポイント減少しており、1ヶ月後調査と比べても、喫煙者の滞在時間の減少効果は持続している。
・特に、平日19～20時台の3分未満の短時間滞在者が増加、休日16～19時台の10分以上の長時間滞在者の割合が減少しているものの、休日20時台では10分以上滞在する喫煙者の割合が約3割と高い。

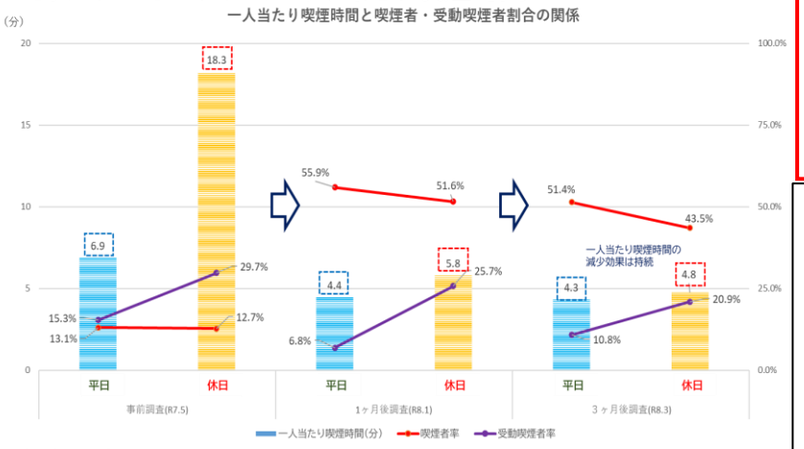
2)アリスガーデンの喫煙者率・受動喫煙者率



・分煙施設設置後、喫煙者率は平日は約13%から約51%に増加(＋38ポイント)、休日は約13%から約44%に増加(＋31ポイント)となった。
・平日に比べて休日の受動喫煙者率が高い傾向は変わっていないものの、平日は約15%から約11%に減少(-4ポイント)、休日は約30%から約21%に減少(-9ポイント)となった。
・1ヶ月後調査と比べ、滞在者数は増加したが、喫煙率者率、受動喫煙率ともに大きな傾向は変わっていない。



3)アリスガーデンの一人当たり喫煙時間



・分煙施設設置後の一人当たり喫煙時間は、平日よりも休日に長くなる傾向は変わっていないものの、平日は6.9分から4.3分に減少(-38%)、休日は18.3分から4.8分に減少(-74%)となり、特に休日の喫煙時間減少が顕著となった。
・1ヶ月後調査と比べても、一人当たり喫煙時間の減少効果は持続している。

(4)調査結果のまとめ

■分煙施設設置の効果

・分煙施設設置前のアリスガーデンでは、ベンチや大階段周辺などで喫煙が広場内に分散して行われる状態となっており、受動喫煙の発生や吸い殻のぽい捨てが確認されていた。分煙施設設置後は、広場内に散在していた喫煙者が分煙施設を利用する状況となり、分煙施設利用率は平日・休日ともに8割以上となった。
・一人当たり喫煙時間は、平日では6.9分から4.3分(約38%減)、休日では18.3分から4.8分(約74%減)となり、特に休日における喫煙者の長時間滞在が大幅に減少し、喫煙行動が「短時間利用」へと転換した。
・喫煙者率は平日・休日ともに増加したものの、受動喫煙者率は減少しており、喫煙者が増加しても受動喫煙は抑制される結果となった。
・吸い殻のぽい捨て率は、平日が約68%から約6%、休日が約67%から約13%と大幅に減少した。設置1ヶ月後のアンケート調査では非喫煙者の過半数が「喫煙所以外での喫煙が減った」「ぽい捨てが減った」と回答するとともに、「安心して過ごせるようになった」と感じる割合は喫煙者約4割に対し非喫煙者では約7割となっており、分煙施設の設置による広場環境の改善が、特に非喫煙者に強く実感されている結果となった。
・分煙施設設置後も、周辺の喫煙所(袋町公園、新天地公園、グランドパーキング21)の利用者数や路上の喫煙者数、吸い殻のぽい捨て数に大きな変化は見られなかった。
・なお、設置1ヶ月後調査と比べて広場全体の滞在者数は増加したが、喫煙者率、受動喫煙者率ともに大きな傾向は変わっておらず、設置3ヶ月後においても、喫煙者の滞在時間の減少による受動喫煙者率の減少効果は持続している。

■分煙施設設置後にも残存する課題

・分煙施設の利用が集中し、一時的に喫煙者が満員となる時間帯があり、施設周辺のステージで喫煙する利用者が一部存在する。
・また、休日夜間の18時以降は若年層の集団滞在などにより、分煙施設外での喫煙による受動喫煙や吸い殻のぽい捨てが残存している。

■今後に向けて

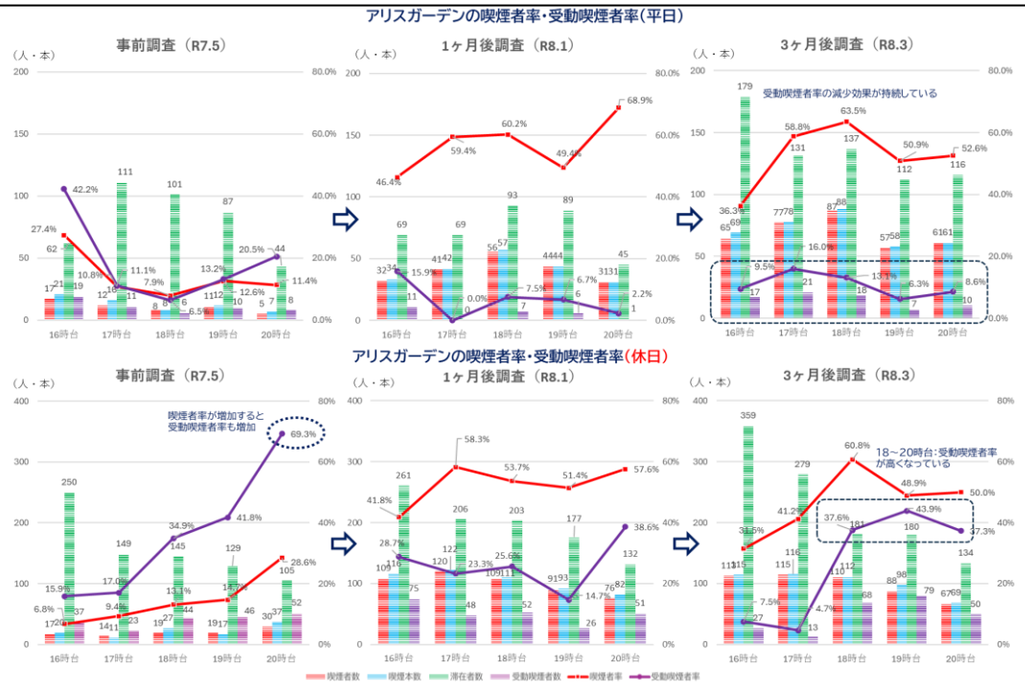
・休日夜間の分煙施設外喫煙に対しては、分煙施設の案内表示の充実や利用マナーの啓発などにより、喫煙者を分煙施設へ誘導する取組が必要である。
・分煙施設の設置効果が持続して発現しているかを確認するため、当面の対応として8月にモニタリング調査を実施する。

受動喫煙やぽい捨て等に係る喫煙実態調査　事前調査・分煙施設設置1ヶ月後・3ヶ月後調査結果報告②

2. 実態調査結果

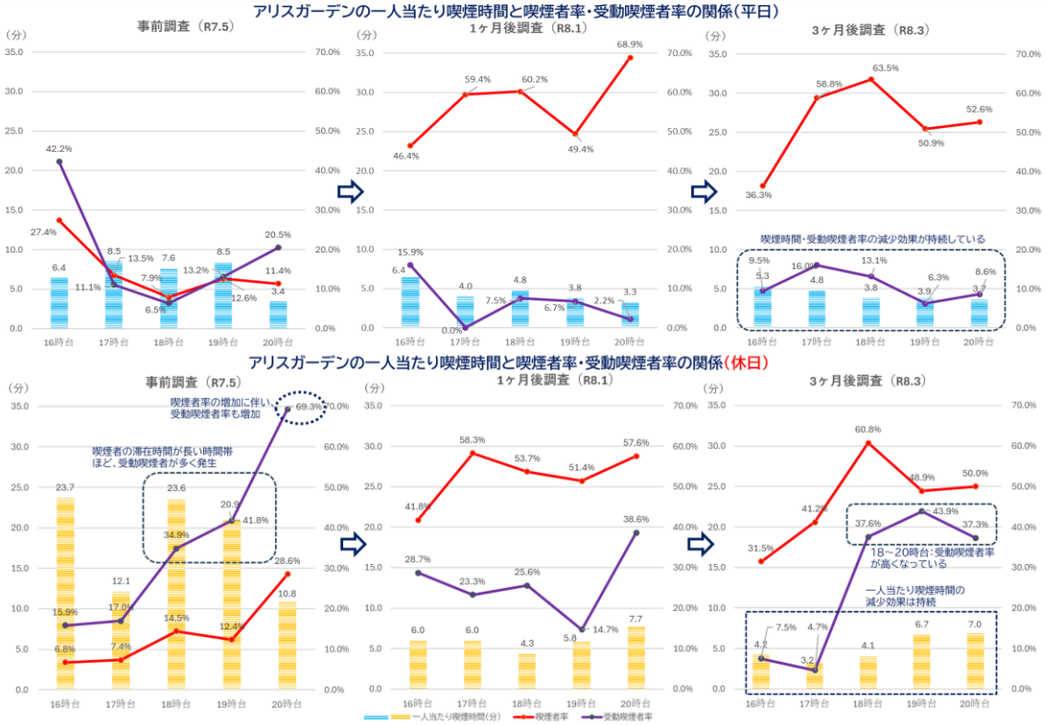
(1)アリスガーデンの喫煙者率・受動喫煙者率（時間帯別）

平日：分煙施設設置後の喫煙者率は、16時台が最小で約36%、18時台が最大で約64%となった。
受動喫煙者率は、19時台が最小で6%、17時台が最大で約16%となった。
休日：分煙施設設置後の喫煙者率は、16時台が最小約32%、19時台が最大約61%となった。
受動喫煙者率は、17時台が最小で約5%、20時台が最大で約44%となった。
設置1ヶ月後調査と比べて滞在者数の増加に伴う時間帯別の喫煙率、受動喫煙率の変動が確認できるものの、平日に比べて休日夜間の受動喫煙者率が高い傾向は変わっていない。



(2)アリスガーデンにおける喫煙者一人当たりの喫煙時間（時間帯別）

平日：一人当たり喫煙時間は、20時台が最小で3.7分、16時台が最大で5.3分となった。
休日：一人当たり喫煙時間は、17時台が最小で3.2分、20時台が最大で7.0分となった。
設置1ヶ月後調査と比べても、一人当たり喫煙時間の減少効果は持続している。

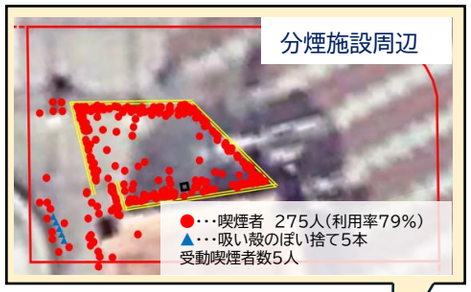


(3)アリスガーデンの喫煙者/吸い殻プロットの傾向

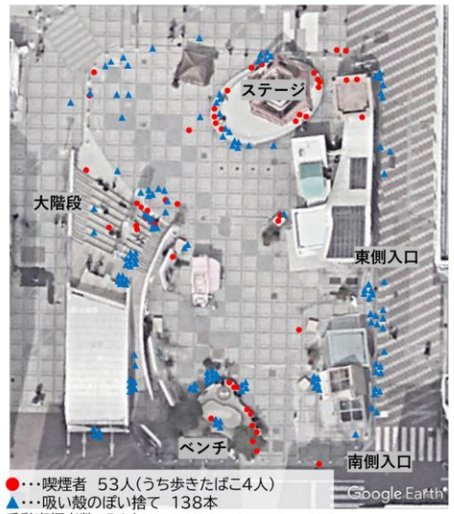
平日：分煙施設設置前はベンチ（図下側）や大階段（図左側）に集中していた喫煙者および吸い殻が、分煙施設設置後は大きく減少した。
ステージ（図右上）では分煙施設の出口付近で座って喫煙する喫煙者がみられる。事前調査時、設置1ヶ月後調査時と比べて、広場全体の滞在者数、喫煙者数は増加したものの、広場全体の喫煙者のうち、約8割は分煙施設を利用している。



分煙施設付近
（3ヶ月後調査・平日19時台）



事前調査(R7.5)・平日



●…喫煙者　53人(うち歩きたばこ4人)
▲…吸い殻のぽい捨て　138本
受動喫煙者数　54人

1ヶ月後調査(R8.1)・平日



●…喫煙者204人(うち歩きたばこ6人)
▲…吸い殻のぽい捨て20本
受動喫煙者数25人

3ヶ月後調査(R8.3)・平日

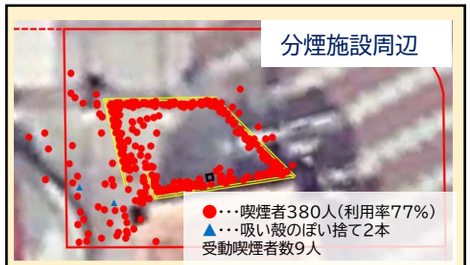


●…喫煙者347人(うち歩きたばこ15人)
▲…吸い殻のぽい捨て24本
受動喫煙者数73人

休日：分煙施設設置前後でベンチ（図下側）や大階段（図左側）に集中していた吸い殻は大幅に減少しており、広場全体の喫煙者のうち、約8割は分煙施設を利用している。一方で、特に18時以降の夜間では、ステージ・大階段・ベンチ周辺での喫煙者が目立つ傾向になった。また、一時的に分煙施設内が満員となり、喫煙者が溢れている状況も確認された。



ステージ付近
（3ヶ月後調査・休日20時台）

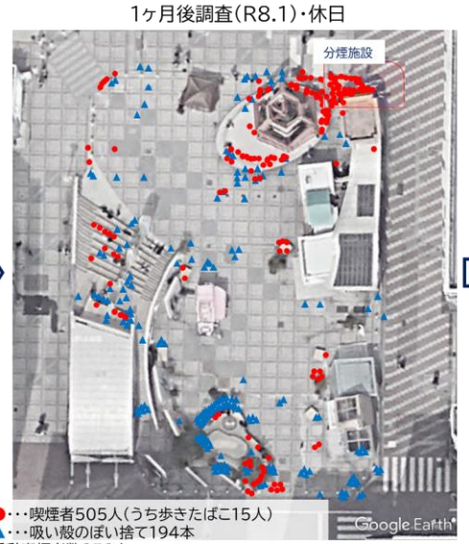


事前調査(R7.5)・休日



●…喫煙者　99人(うち歩きたばこ10人)
▲…吸い殻のぽい捨て　232本
受動喫煙者数　202人

1ヶ月後調査(R8.1)・休日



●…喫煙者505人(うち歩きたばこ15人)
▲…吸い殻のぽい捨て194本
受動喫煙者数252人

3ヶ月後調査(R8.3)・休日

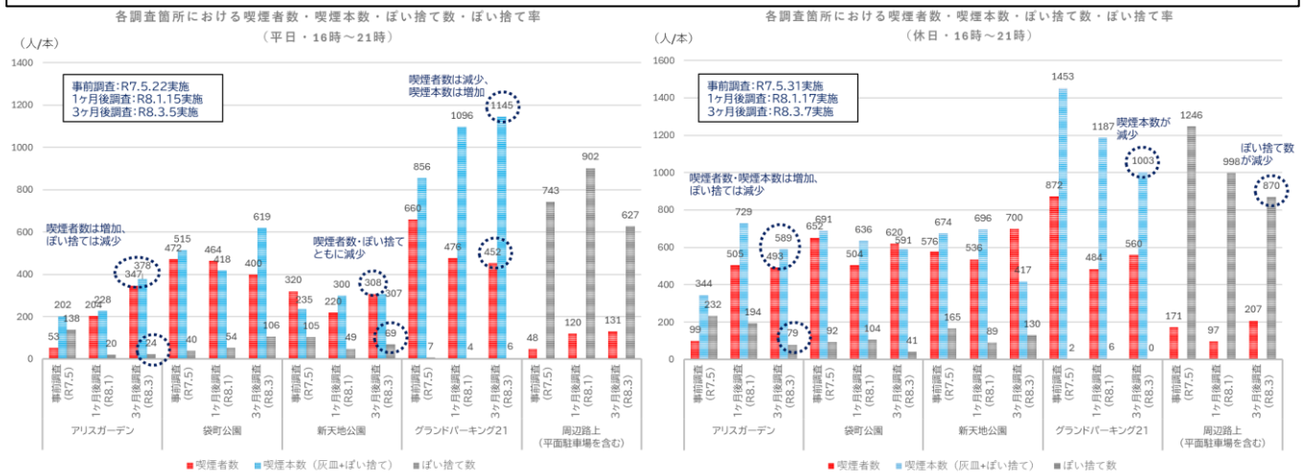


●…喫煙者493人(うち歩きたばこ26人)
▲…吸い殻のぽい捨て79本
受動喫煙者数237人

受動喫煙やぽい捨て等に係る喫煙実態調査　事前調査・分煙施設設置1ヶ月後・3ヶ月後調査結果報告③

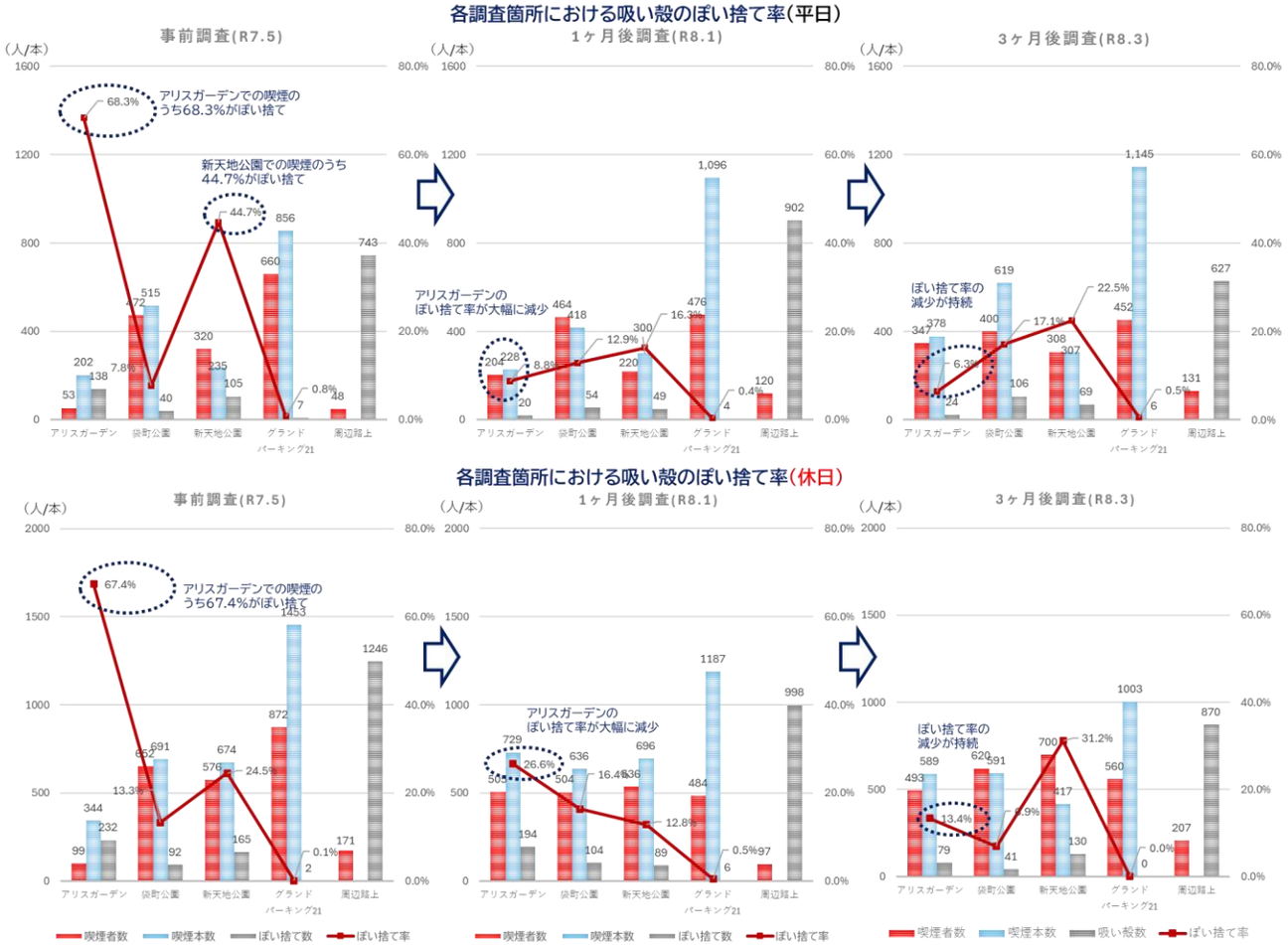
（4）各調査箇所の喫煙者数・ぽい捨て数

・平日：分煙施設設置後、アリスガーデンの喫煙者数は53人から347人に増加（＋約547%）、ぽい捨て数138本から24本に減少（-約83%）。
・休日：分煙施設設置後、アリスガーデンの喫煙者数は99人から493人に増加（+約398%）、ぽい捨て数232本から79本に減少（-約66%）。
・アリスガーデン以外の喫煙所設置箇所では、喫煙者数・喫煙本数に大きな変化はない。



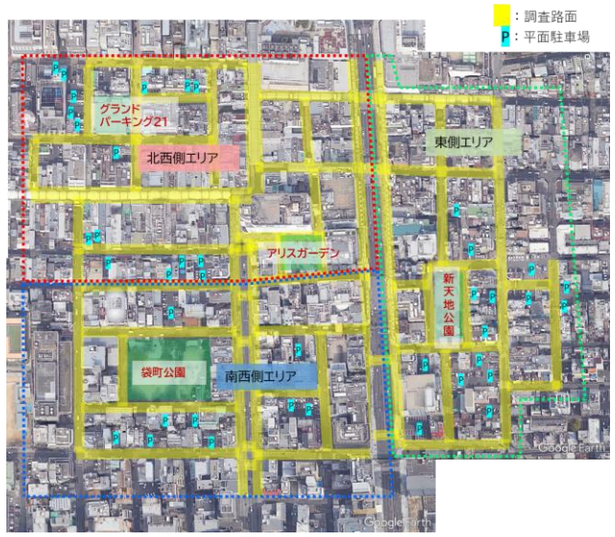
（5）各調査箇所のぽい捨ての実態

・平日：分煙施設設置後、アリスガーデンのぽい捨て率は約68%から約6%に減少（-62ポイント）。
分煙施設（灰皿）設置箇所におけるぽい捨て率は、エリア全体で約9～23%程度にとどまる結果となった。
・休日：分煙施設設置後、アリスガーデンのぽい捨て率は約68%から約13%に減少（-55ポイント）。
分煙施設（灰皿）設置箇所におけるぽい捨て率は、エリア全体で約7～31%程度にとどまる結果となった。

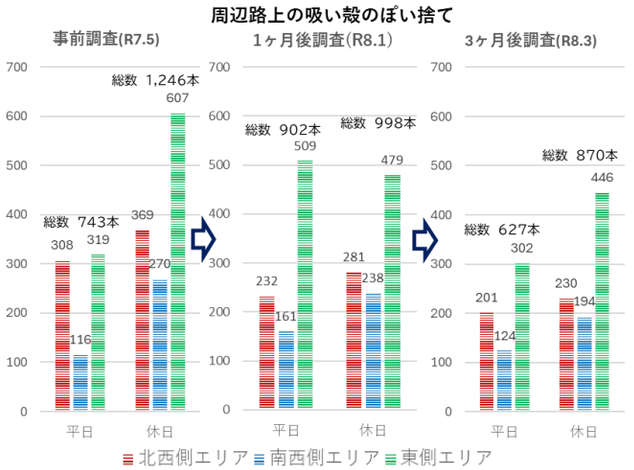


（6）周辺路上のぽい捨ての傾向

・吸い殻のぽい捨ては、平日・休日とも東側エリア（新天地公園周辺）で最も多い結果となった。
・事前調査時（R7.5）から3ヶ月後調査時（R8. 3）にかけて、ぽい捨ての傾向に大きな変化はみられなかった。

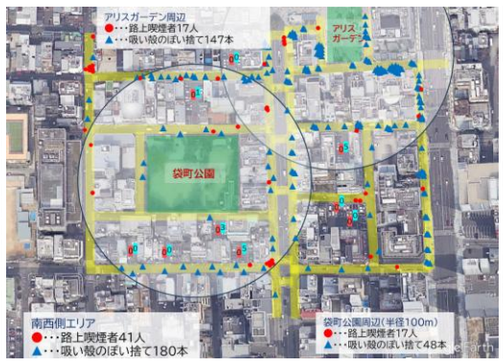


▲調査対象エリア





▲北西側エリア

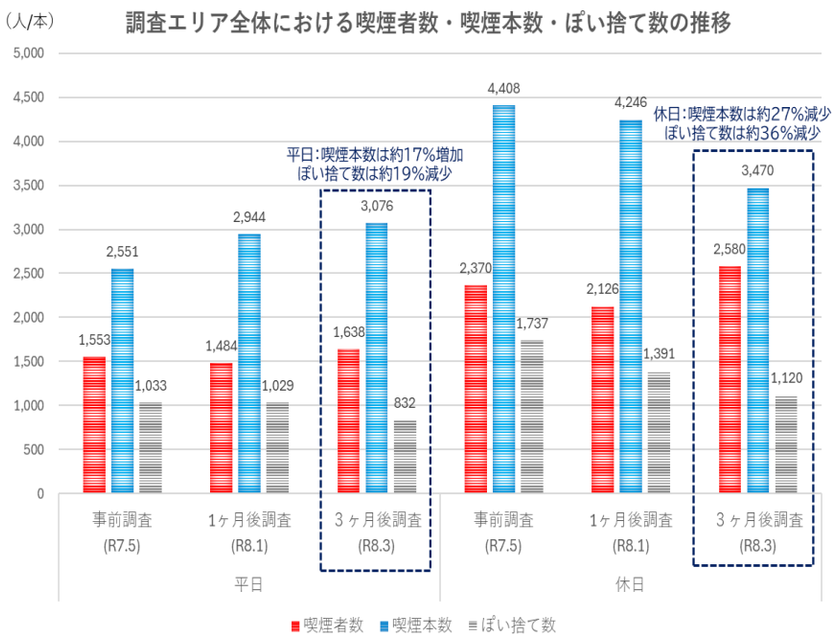


▲南西側エリア



▲東側エリア

（7）調査エリア全体の喫煙者数・喫煙本数・ぽい捨て数



・分煙施設設置前後とも、平日に比べ休日の喫煙者数・喫煙本数・ぽい捨て数が多い傾向は変わっていない。
・平日：調査エリアにおいて、喫煙者数約1,600人、喫煙本数約3,100本、ぽい捨て数約800本を確認。分煙施設設置後、喫煙者数は約5%増加、喫煙本数は約17%増加したが、ぽい捨て数は約19%減少した。
・休日：調査エリアにおいて、喫煙者数約2,600人、喫煙本数約3,500本、ぽい捨て数1,100本を確認。分煙施設設置後、喫煙者数は約8%増加したが、喫煙本数は約27%減少、ぽい捨て数は約36%減少した。

受動喫煙やぽい捨て等に係る喫煙実態調査　事前調査・分煙施設設置1ヶ月後・3ヶ月後調査結果報告④

【参考】3. アンケート調査結果（設置1ヶ月後調査）

（1）アンケート調査の概要

アリスガーデンに新設された分煙施設の設置効果を、市民の意向の観点から検証するため、喫煙実態調査に加えてアンケート調査を実施した。

調査日時	平日　1月15日（木）　11時～21時 休日　1月17日（土）　11時～21時
調査箇所	アリスガーデン
調査方法	調査員による聞き取り方式

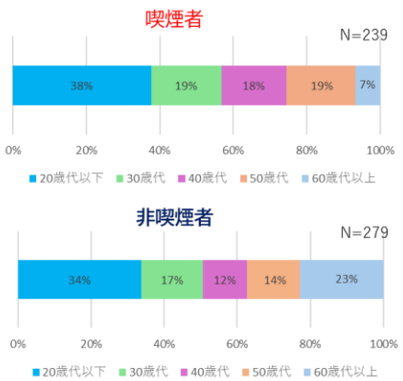
アンケート回収数	平日	休日	合計
喫煙者（分煙施設利用者）	80	159	239
非喫煙者（分煙施設以外の利用者）	154	125	279
合計	234	284	518

（2）アンケート調査結果

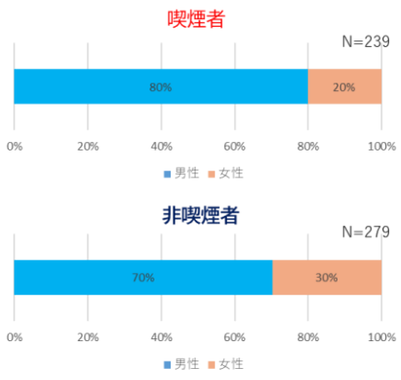
1）回答者の属性

・回答者は、年代では喫煙者・非喫煙者ともに20代が約4割で最も多く、性別では喫煙者の約8割、非喫煙者の約7割が男性であった。
・アリスガーデンの分煙施設の認知度は、喫煙者で約6割、非喫煙者で約2割にとどまり、特に非喫煙者で低い結果となっている。

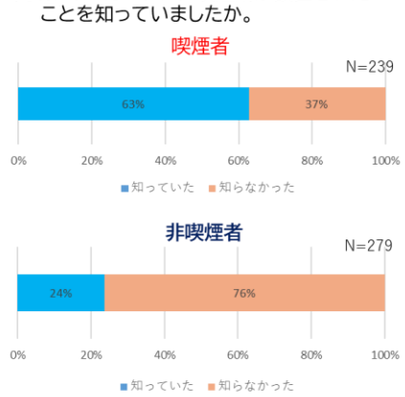
年代



性別



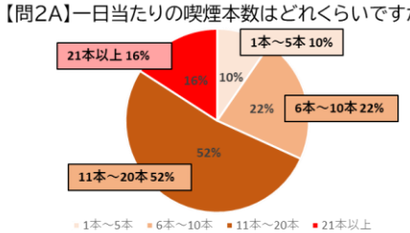
問1.アリスガーデンに喫煙所が設置されたことを知っていましたか。



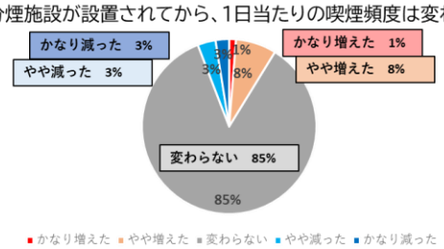
2）分煙施設利用者の喫煙行動

・分煙施設利用者の喫煙本数は「11～20本」が約5割で最も多く、分煙施設設置後も喫煙頻度は約9割が「変わらない」と回答しており、喫煙行動の増加は見られなかった。
・分煙施設設置前によく喫煙していた場所は、「袋町公園」が約2割であった。一方、喫煙制限区域内の「アリスガーデン」や「駐車場・路上」で喫煙していた約3割の喫煙者が、分煙施設へ転換したことが確認された。

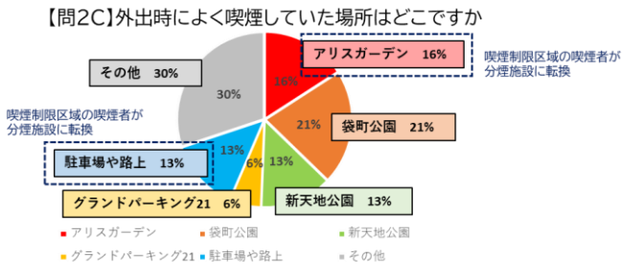
【問2A】一日当たりの喫煙本数はどれくらいですか。



【問2B】分煙施設が設置されてから、1日当たりの喫煙頻度は変わりましたか。



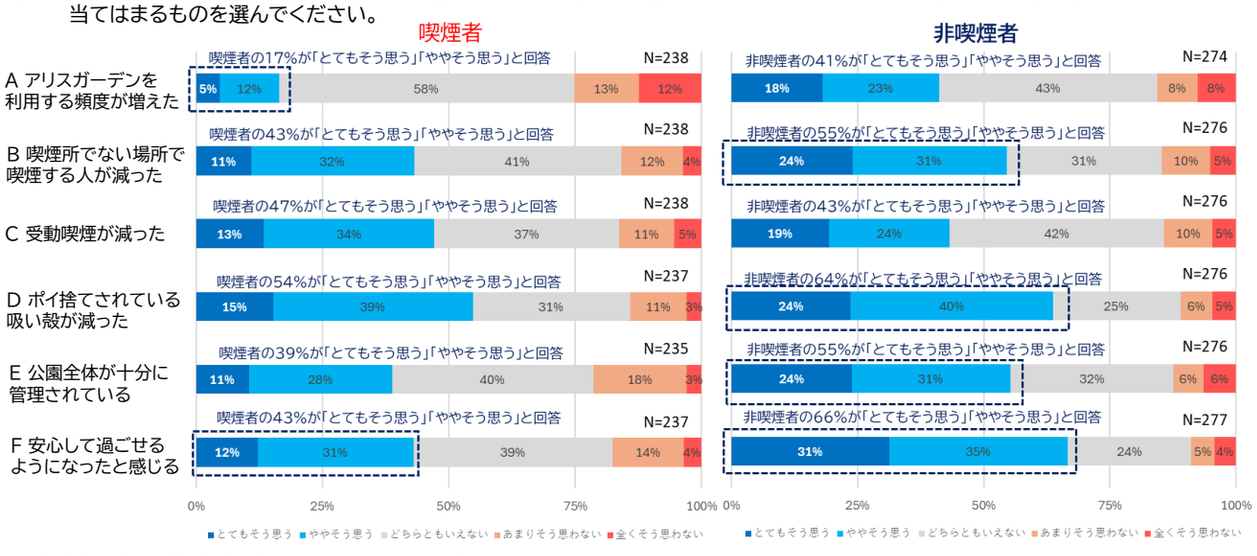
【問2C】外出時によく喫煙していた場所はどこですか



3）アリスガーデンに対する利用者の考え

・分煙施設の認知度が低い中でも、非喫煙者の過半数が「喫煙所以外での喫煙が減った」「ぽい捨てが減った」「公園全体が適切に管理されている」と回答した。
・「安心して過ごせるようになった」と感じる割合は、喫煙者で約4割、非喫煙者で約7割となっており、特に非喫煙者の評価が高かった。

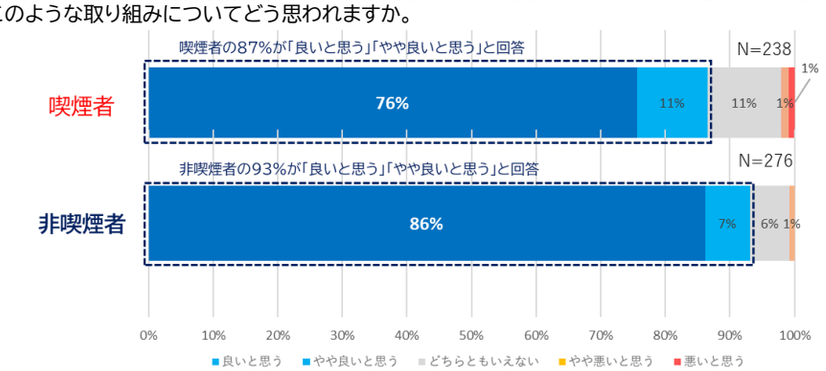
【問3】アリスガーデンに分煙施設が設置される前（2025年12月よりも前）と比べた、アリスガーデンに対するご自身の考えについて、当てはまるものを選んでください。



4）喫煙者と非喫煙者をすみ分ける市の取り組みについて

・今回の分煙施設設置のように喫煙者と非喫煙者をすみ分ける広島市の取組については、喫煙者・非喫煙者ともに約9割が好意的に受け止めており、特に非喫煙者の評価が高い結果となった。
・自由意見では、喫煙者からは分煙施設の増設や分煙施設環境の改善、非喫煙者からは案内表示の充実や喫煙マナー対策、取締り強化を求める意見が見られた。

【問4】広島市では、今回の分煙施設設置のような、喫煙する人と喫煙しない人とをすみ分ける取り組みを行っております。このような取り組みについてどう思われますか。



喫煙者

■「良いと思う」「やや良いと思う」とした回答者の自由意見
・街中の分煙施設はまだ足りていないので、もっと増やしてほしい（同様の回答：22件）
・分煙施設が狭く、混雑時は施設内に入りきれないことが多いので、スペースを広くしてほしい（同様の回答：17件）
・いつでも利用できるよう、分煙施設に屋根を設置してほしい（同様の回答：6件）

■「どちらともいえない」とした回答者の自由意見
・分煙施設の設置が遅いと思う（同様の回答：2件）

非喫煙者

■「良いと思う」「やや良いと思う」とした回答者の自由意見
・案内板の設置を増やし、分煙施設の利用を周知すべき（同様の回答：23件）
・昼間の広場は喫煙マナーが良くなってきているが、夜間は集団での喫煙やぽい捨てが目立つ（同様の回答：20件）
・街中に分煙施設を増やすことで、路上喫煙やぽい捨てをなくしていくべき（同様の回答：8件）
・分煙施設から喫煙者があふれていることが多いため、施設をもっと広くしてはどうか（同様の回答：7件）

■「どちらともいえない」とした回答者の自由意見
・取組自体は良いと思うが、喫煙制限区域内での規制・取締りが不十分と感じる
・分煙施設を設置する場所については、周辺環境も含めて検討すべき